

神戸学院大学 栄養学部 総合型選抜入試 サンプル問題

受験番号

--	--	--	--	--	--	--

氏名

--

評点

--

科目名 (小論文)

問題A 次の文章を読み、下の問1～問3に答えなさい。

1人暮らしの高齢者は調理の技術が低いと、高い人より死亡リスクが倍以上も高まるとの分析結果を、東京医科歯科大の谷友香子講師（国際健康推進学）らのチームが国際専門誌に発表した。

チームは、2016年に全国の23市町村に住み、要介護認定を受けていない65歳以上の約1万600人を対象に、自己申告で回答してもらった調理技術の程度と3～4年後までに死亡した520人のデータから、調理技術のレベルと死亡リスクの関係を分析した。

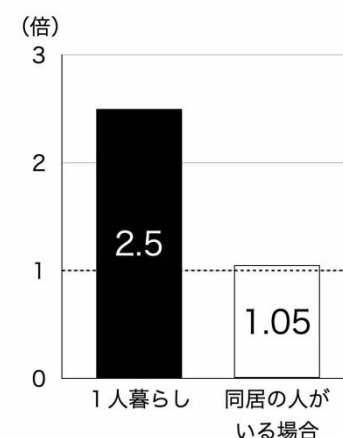
調理技術は「野菜や果物の皮をむくことができる」「卵や野菜をゆでることができる」「焼き魚をつくれる」など基本的な7項目を低い方から1～6点の6段階で申告してもらい、平均点が4点以下を「技術が低い」、4点より高いと「技術が高い」と評価した。

その結果、1人暮らしの場合、調理技術が高い人に比べて、低い人は3～4年後までに死亡するリスクが2.5倍高かった。同居の人がいる場合は、調理技術の高低でリスクに有意な差はなかった。

(中略)

① 自宅で自ら料理することで、栄養面のバランスだけでなく、献立を考えたり、食材を買いに出歩いたりすることで、健康や認知機能の維持に役立っていると考えられるという。チームは高齢化社会で離婚や配偶者との死別などにより、1人暮らしのお年寄りが増えている現状では、調理技術を身につける重要性が高まっていると指摘している。

調理技術が低い高齢者の
3～4年後までの死亡リスク
〔調理技術が高い高齢者を1とした比較〕



※東京医科歯科大の研究による

出典：独居高齢者、調理技術低いと死亡増 神戸新聞 2024年3月17日（共同通信配信）

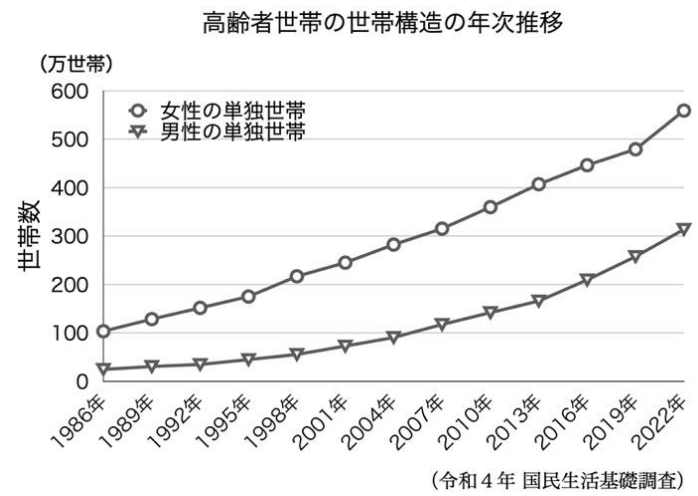
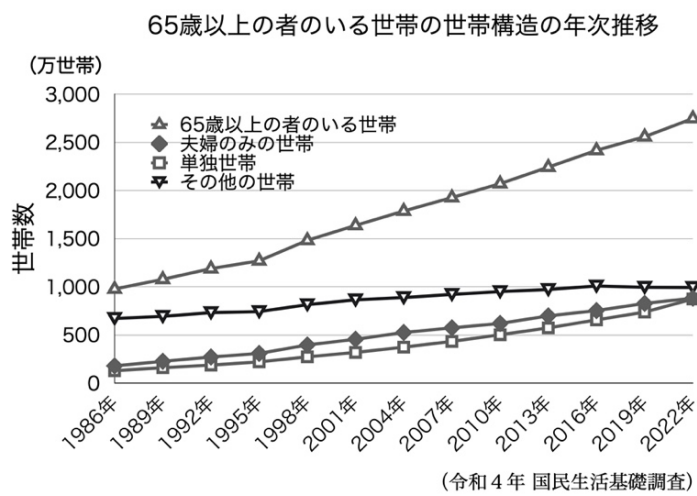
問1 文中の下線①について、「自ら料理すること」は「栄養面のバランス」にどのように影響すると考えられるか。調理技術が高い人と低い人の場合を比較しながら、あなたの考えを述べなさい。

(解答欄)

問2 文中の下線①では、「自ら料理すること」が「健康や認知機能の維持に役立っている」とされている。どのような調査を行えば、この考えが正しいと判断できるだろうか。あなたのアイデアを述べなさい。
(問1で述べた内容には、触れなくても良い。)

(解答欄)

問3 日本では高齢化が進み、65歳以上の高齢者が年々増加している。令和4年の我が国の総世帯数は5,431万世帯であったが、世帯の中に65歳以上の者のいる世帯数は2,747万世帯、そのうち単独世帯は873万世帯であった(下図左)。
高齢者単独世帯のうちの男女別の年次推移も別に示す(下図右)。



最初に示した新聞記事および上の図で示した高齢者世帯の状況から、独居高齢者の福祉のためにどのような施策をとることが望まれるか。また、それによってどのような効果が得られるか。あなたの考えを述べなさい。

(解答欄)